



組織



令和7年10月1日現在

体制

警察官 43,601人	交番 825か所	白バイ 958台
警察行政職員 3,015人	駐在所 257か所	警備艇 23隻
会計年度任用職員 3,185人	地域安全センター 80か所	ヘリコプター 14機
警察署 102署	パトカー 1,291台	警察犬 34頭
		馬 16頭

令和7年4月1日現在

CONTENTS — 目次 —

- 巻頭特集「匿名・流動型犯罪グループ対策」..... 3
- 刑事部「犯罪捜査のプロフェッショナル」..... 5
- 刑事部「真相究明～科学捜査～」..... 7
- 刑事部「犯罪組織との対決」..... 9
- サイバーセキュリティ対策本部「安全で安心なサイバー空間の実現」..... 10
- 地域部「東京の治安を守る110番」..... 11
- 地域部「地域に密着した活動」..... 13
- 生活安全部「いつでも安全 いつまでも安心 ～世界に発信 安全な都市 TOKYO～」..... 15
- 生活安全部「少年の非行防止と健全育成」「人身安全関連事案に対する取組の推進」..... 17
- 交通部「世界一の交通安全都市TOKYOを目指して」..... 19
- 交通部「安全で快適な交通社会の実現に向けて」..... 21
- 公安部「諸外国等からの脅威やテロから社会を守る」..... 23
- 警備部「都民と首都の安全を守る万全な警備」..... 25
- 警備部「あらゆる災害に備えて」..... 27
- 警察学校「治安を担う警察官の育成」..... 29
- 警務部「警視庁警察官採用」..... 30
- 警務部「女性の活躍推進に向けた取組」「専門的スキル・知識の探求」..... 31
- 総務部「都民とのふれあい」「ウエルカムけいしちょう」「来て、見て、学ぶ！」..... 32
- 総務部「犯罪被害者支援」「情報発信」..... 33
- 運転免許手続・窓口のご案内..... 34

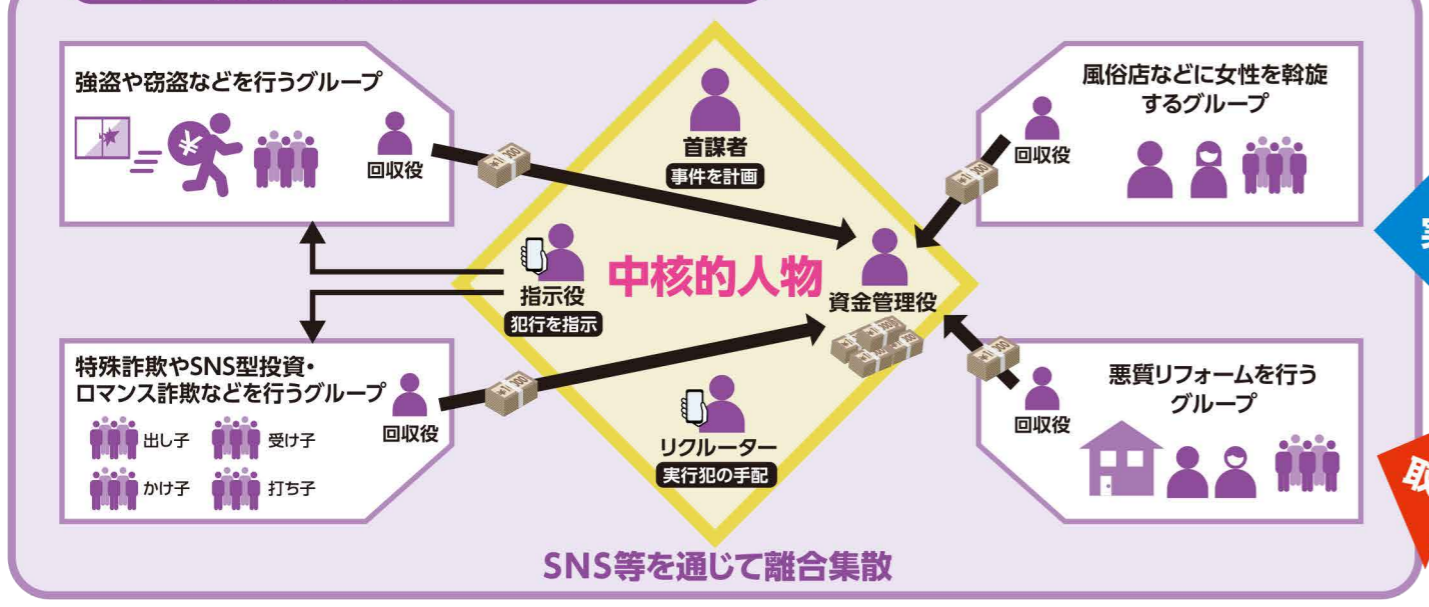


ポリスミュージアム（警察博物館）



匿名・流動型犯罪グループ対策

匿名・流動型犯罪グループのイメージ



実態解明

取締り強化

匿名・流動型犯罪グループ対策強化のため 警視庁は、令和7年10月に組織改編を行いました。

「匿名・流動型犯罪グループ対策本部」を新設

- 特殊詐欺対策本部を改組し、匿名・流動型犯罪グループ関連情報を一元的に集約・分析、取締りターゲットの選定や各種対策を行う司令塔として「匿名・流動型犯罪グループ対策本部」を新設。
- グループに関係するものであれば、悪質ホストクラブやサイバー犯罪等についても情報を集約・分析し、違法なビジネスモデルを解体するための戦略を構築。

「刑事部」と「組織犯罪対策部」を統合し、新刑事部に「特別捜査課」を新設

- 既存の罪種や対象の属性等にとらわれることなく、犯罪の実態等に応じて一元的に捜査力を発揮していくため、刑事部と組織犯罪対策部を統合。
- 新刑事部には、特殊詐欺を中心に匿名・流動型犯罪グループが関与する事件捜査を幅広く担当する「特別捜査課」を新設。

匿名・流動型犯罪グループとは…

SNSや求人サイト等を利用して実行犯を募集する手口により特殊詐欺、強盗、窃盗等の犯罪を広域的に敢行するなどの集団。こうした集団は、SNSを通ずるなどした緩やかな結び付きで離合集散を繰り返すなど、そのつながりが流動的であり、また、匿名性の高い通信手段等を活用しながら役割を細分化したり、違法な資金獲得活動によって蓄えた資金を基に更なる違法活動や風俗営業等の事業活動に進出したりするなど、その活動実態を匿名化・秘匿化しています。

匿名・流動型犯罪グループ対策

令和7年10月、警視庁は、匿名・流動型犯罪グループ対策を強化するため、「匿名・流動型犯罪グループ対策本部」を新設しました。各部門から関連情報を一元的に集約・分析し、取締りターゲットの選定や戦略の立案、各部への調整などを行う匿名・流動型犯罪グループ対策の司令塔として、各種対策を推進していきます。

情報を収集・集約・分析した上で、地域ごとの実情を踏まえ、真に取り締まるべき犯罪グループを取締り対象に選定するとともに、繁華街・歓楽街対策も推進し、あらゆる法令を駆使した取締りを実施していきます。

「匿名・流動型犯罪グループ対策本部」は、「特殊詐欺対策本部」を改組する形で設置し、特殊詐欺対策も引き続き行います。特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺などの被害は、昨年都内で過去最悪の340億円に上りました。「特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京」を参考にして、被害防止と犯人の検挙にご協力をお願いします。



特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京



- インターネットに接続できる環境があれば、簡単に利用可能!
- eラーニングなので、会社、自宅、移動中など、どこでもOK!
- 親、祖父母の大切な老後資金を奪い取られない!

特殊詐欺の手口や対策について、詳しくはこちらをご覧ください。



特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京はこちらをご覧ください。



匿名・流動型犯罪グループによる事件の検挙

令和5年1月、東京都狛江市で発生した強盗殺人事件をはじめ、相次いで発生した匿名・流動型犯罪グループによる一連の事件は、体感治安を悪化させました。

警視庁は、匿名・流動型犯罪グループ対策を最重要の治安課題として、取締りを強化してきたところ、広域強盗事件については、合同捜査本部を設置し、令和7年6月11日時点で18事件中51名を検挙しました。



また、匿名・流動型犯罪グループによる事件として、「風俗スカウトグループによる事件」や「悪質リフォームグループによる事件」など様々な犯罪を検挙しました。

警視庁は、匿名・流動型犯罪グループの壊滅に向けて、変化し続ける治安情勢に的確に対処するための取組を、組織の総力を挙げて展開し、都民の安全・安心の確保に全力を尽くします。



現場臨場

犯罪捜査のプロフェッショナル



聞き込み



防犯カメラ画像の収集

犯人の検挙と事件の解決



無線報告



現場鑑識

都内では、「強盗」、「性犯罪」、「特殊詐欺」、「侵入窃盗」など、私たちの日常を脅かす多くの事件が発生しています。警視庁では、これらの犯罪実態を的確に把握・分析するとともに、事件発生時には速やかに臨場し、最新の捜査手法を駆使するなど、事件の早期解決に向け、迅速かつ的確な捜査を強力に推進しています。



事件解決に向けて情報提供を呼びかけ

犯人逮捕のためご協力をお願いします

「公開捜査一覧(発生年)」はこちらをご覧ください。



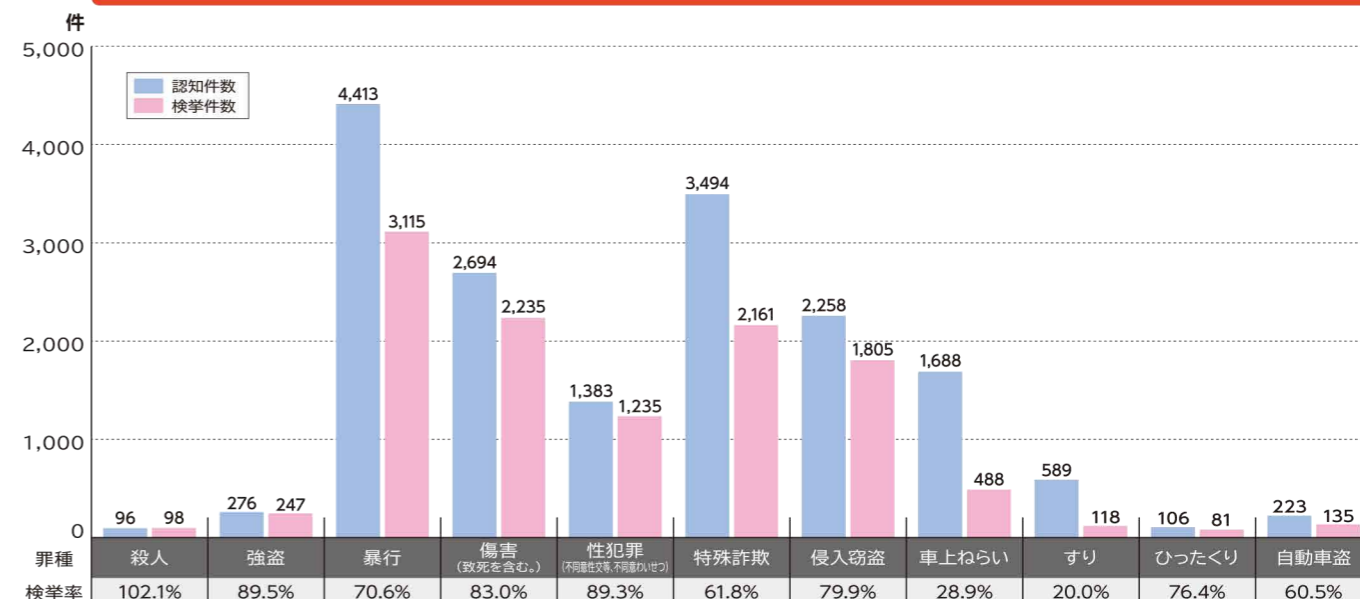
捜査特別報奨金制度(公的懸賞金制度)について、詳しくはこちらをご覧ください。



都内における刑法犯の認知・検挙状況(令和6年中)

令和6年中、都内では、9万4,752件の刑法犯事件(交通事故事件を除く。)を認知しています。また、主な刑法犯の検挙率は、殺人102.1%、強盗89.5%、侵入窃盗(空き巣、事務所荒しなど)79.9%などとなっています。

都内における主な刑法犯の認知・検挙件数 [令和6年中]



※ 検挙件数には、当該年における認知事件だけでなく、前年以前に認知した事件の検挙が含まれることから、検挙率が100%を超える場合があります。

刑事部



DNA型鑑定資料の採取

真相究明～科学捜査～



指紋採取



足跡採取



警察犬の現場活動

警察犬について、
詳しくはこちらをご覧ください。



捜査支援活動

事件解決に向けて、防犯カメラ画像の収集及び解析、在留カード等の簡易鑑定、犯罪情報の分析を行っています。



防犯カメラ画像の解析



犯罪情報の分析



在留カード等の簡易鑑定

事件解決に欠かせぬ科学技術

捜査の現場では、従来の捜査手法に加えて、高性能機材による最新技術を駆使した科学捜査も行っています。

DNA型鑑定、薬物鑑定、画像鑑定、文書鑑定等の科学捜査は、事件解決に欠かすことができず、多大な成果を挙げています。

科学捜査研究所について、
詳しくはこちらをご覧ください。



DNA型鑑定



画像鑑定



文書鑑定

現場鑑識活動

鑑識課員は、重要事件が発生すると直ちに現場に急行し、事件解決につながる血液等のDNA型鑑定資料、指紋、足跡等を採取しています。

また、“鼻の捜査官”として活躍している警察犬は、犯人の追跡や証拠品の収集をはじめ、薬物や行方不明者の捜索等、捜査員と一体となって多分野で活躍しています。

犯罪組織との対決

暴力団や国際犯罪組織といった各種犯罪組織は、凶悪事件、特殊詐欺、違法薬物の密売等の様々な犯罪を敢行しており、都民の平穏な生活に著しい脅威を与えています。

警視庁では、犯罪組織の弱体化・壊滅に向けた総合的な対策を行い、都民の安全・安心の確保に努めています。

暴力団対策

都内では、暴力団が違法な資金獲得活動を活発に行っているほか、全国では山口組の分裂に伴う対立抗争が発生するなど、予断を許さない状況が続いています。

警視庁では、警戒の強化と重点的な取締りを推進するとともに、関係機関・団体と連携した暴力団排除活動に取り組んでいます。

暴力団に関する困り事相談窓口について、詳しくはこちらをご覧ください。



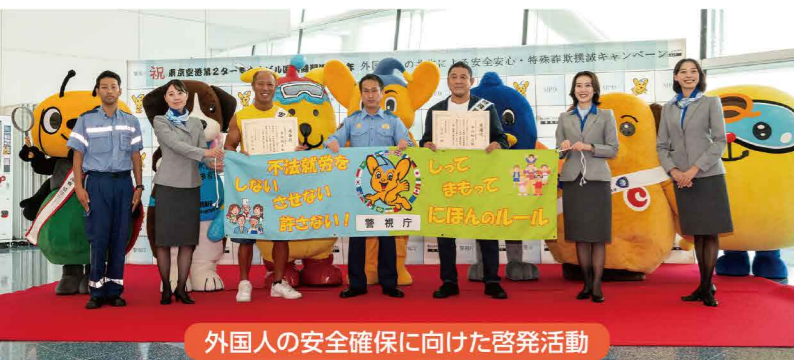
暴力団排除活動

国際組織犯罪対策

訪日・在留外国人数が過去最高を記録する中、外国人が関係する犯罪や国境を跨ぐ犯罪も増加しています。

警視庁では、外国人関連の重要犯罪、犯罪インフラ事犯等の取締りや国際捜査共助等を推進するほか、犯罪者の国外逃亡を防ぐ水際対策等にも力を入れています。

また、関係機関と協力して在留外国人の安全確保に向けた指導啓発活動に取り組んでいます。



外国人の安全確保に向けた啓発活動

薬物銃器対策

覚醒剤等違法薬物の密輸・密売組織の摘発や拳銃の取締り等により、被疑者を検挙し、多くの薬物・拳銃等を押収しています。

若年層の大麻乱用が危惧されるところ、法改正により、令和6年12月から大麻等の不正な施用が違法行為となりました。検挙対策の強化に加え、薬物の有害性・危険性についての広報啓発活動に取り組んでいます。

薬物乱用の恐ろしさについて、詳しくはこちらをご覧ください。



大麻所持事件の検挙

犯罪収益対策

詐欺や違法薬物等で得た犯罪収益は、犯罪組織を肥大化させ、次の犯罪への準備資金となっているため、マネー・ローンダリング事犯の取締りを強化し、犯罪収益の剥奪に努めています。

また、犯罪組織の資金源となっているクレジットカード犯罪の取締りと被害防止に向けた広報啓発活動を推進しています。



クレジットカード犯罪についての講話

サイバーセキュリティ対策本部

サイバーセキュリティ広報大使委嘱式



サイバーセキュリティイベント

安全で安心なサイバー空間の実現



スマホ防犯教室



サイバーセキュリティアドバイザーによる講話



広報啓発ポスター

サイバー空間では、フィッシングやランサムウェア等による被害が多発しており、パスワード管理をはじめとするセキュリティ対策を講じることが大切です。

警視庁では、サイバー空間の安全・安心を確保するため、SNSによる情報発信やスマホ防犯教室、広報啓発イベント、セミナーの開催等、サイバー犯罪被害を未然に防止する活動を推進しています。

フィッシング詐欺について、詳しくはこちらをご覧ください。



サイバーセキュリティインフォメーションについて、詳しくはこちらをご覧ください。





東京の治安を守る110番

110番で伝えてほしいこと

- 何があったのか
- 場所（住所や目標となる店舗や建物、階数等）
- 通報の何分前のことか
- 被害や目撃の状況、けが人の有無
- 犯人の性別、人数、年齢、服装や逃走方向等

住所が分からないときは、交差点名や建物等の目標物を伝えてください。また、交通標識や信号機の管理番号で通報(発生)場所の特定ができます。電柱や自動販売機には住所が表示されているものもあります。



令和6年 110番入電状況

総入電件数 約211万件
 平均入電件数 約5,780件
 (1日平均)
 最多入電事案 交通事故
 (約24万6,900件)

110番の仕組みについて、詳しくはこちらをご覧ください。



事件 事故 助けて! そのとき 110番 悩み・心配 #9110

「助けて!」緊急を要するあなたの訴えに素早く対応するため、通信指令本部では、経験豊富な110番受理担当者と無線指令担当者が、最新のシステムを駆使しながら、通報を受理すると同時に現場の警察官に指令を行っています。通信指令本部は、110番への迅速な対応と正確な指令という通信指令業務を通じて、東京の安全と安心を守っています。

110番受理から犯人検挙までの流れ



110番の受理



無線で警察官に指令



指令を受け現場へ急行



警備艇による水上からの追跡



パトロールカーによる追跡



ヘリコプターによる上空からの追跡

事件・事故などは

緊急通報ダイヤル110番

- たった今、犯罪被害や交通事故に遭った
- 事件や交通事故を目撃した場合に110番をしてください。

事件・事故、
110番
助けて! そのとき

悩みごと・心配ごとなどは

警察相談ダイヤル#9110

- 警察署でも相談を受け付けています。
- 警察相談ダイヤル#9110にかけると、警視庁総合相談センターにつながり、相談内容に応じて、専門の窓口をご案内しています。

悩み・心配、
#9110
警察相談ダイヤル



犯人検挙

地域部

春日交番



立番警戒



パトロール



地理案内



現場臨場



職務質問

地域に密着した活動



拾得物受理



巡回連絡

警視庁では、都内の交番・駐在所を拠点として、パトロール活動や地理案内、困りごと相談等の受付のほか、110番通報の受理時には迅速に現場に向かい、事件・事故の早期解決に努めています。
また、犯罪や災害に関する情報提供を行っているほか、地域住民と連携した防犯活動を行い、首都東京の安全・安心を守っています。

巡回連絡について、詳しくはこちらをご覧ください。



年末年始特別警戒

生活安全部



令和6年全国地域安全運動 警視庁防犯イベント

安全・安心を脅かす犯罪の検挙



少年事件の取締り



商標法違反の取締り



密輸入事件の取締り



賭博事犯の取締り

いつでも安全 いつまでも安心

～世界に発信 安全な都市 TOKYO～

犯罪を発生させないための取組



痴漢撲滅キャンペーン

東京万引き防止官民合同会議



#BAN闇バイト 防犯講話



建物防犯研修会

都民の安全を守る様々な対応

警視庁では、首都東京の安全・安心を守るため、新たな時代の変化に適応しつつ、人身の安全を確保するための取組や犯罪の起きにくい社会づくりを定着させるとともに、「いつでも安全 いつまでも安心 ～世界に発信 安全な都市 TOKYO～」を体現し、都民・国民の期待と信頼に応える生活安全警察活動を展開しています。

安全安心まちづくりについて、詳しくはこちらをご覧ください。



SNSやインターネット掲示板などで、“短時間で高収入が得られる”など甘い言葉で募集しているのは「闇バイト」です。応募してしまうと、詐欺の受け子や出し子、強盗の実行犯など、犯罪組織の手先として利用され犯罪者となってしまいます。

怪しいと思ったら、友人や家族、警察に相談しましょう。警視庁は、「闇バイト」撲滅のため、様々な対策を推進しています。

闇バイトについて、詳しくはこちらをご覧ください。





少年の非行防止と健全育成

少年の健全な育成活動の推進

警視庁では、学校その他の関係機関、少年警察ボランティア、地域住民等と連携の上、非行・被害少年を生まない社会づくりを推進しています。



親子の警察展



TOKYO少年ネットルールプログラム



全編



「児童・生徒の薬物乱用防止に関する覚書」締結式



医薬品医療機器等法違反事件の取締り

人身安全関連事案に対する取組の推進



少年警察ボランティア



少年相談

少年センターについて、詳しくはこちらをご覧ください。



ストーカー被害はすぐに相談を!



DV被害のお悩みはすぐに相談を!



警視庁では、人身安全関連事案(ストーカー事案、DV事案、行方不明事案、児童・高齢者・障害者に対する虐待事案、子どもや女性に対する性犯罪等に発展するおそれのある前兆事案など、人身の安全を早急に確保する必要がある事案)において、被害者や相談者等の安全確保に向けた取締り活動、保護対策及び行方不明者の捜索活動等を推進しています。



東京モーターサイクルショー



ブルーラインクリアキャンペーン



特定小型原動機付自転車の飲酒運転防止キャンペーン



交通安全キャンペーン



東京交通少年団～創立50周年記念～

世界一の交通安全都市TOKYOを目指して



子供に対する交通安全教育



交通事故の発生状況

令和6年中における都内の交通事故発生状況は、発生件数及び負傷者数は前年を下回りましたが、死者数は前年を上回りました。

死亡事故の特徴を見ると、65歳以上の高齢者の死者数が57人で、全体の39.0%となっています。

交通事故防止について、詳しくはこちらをご覧ください。



スケアードストレイト～再現！交通事故その瞬間～

交通安全教育



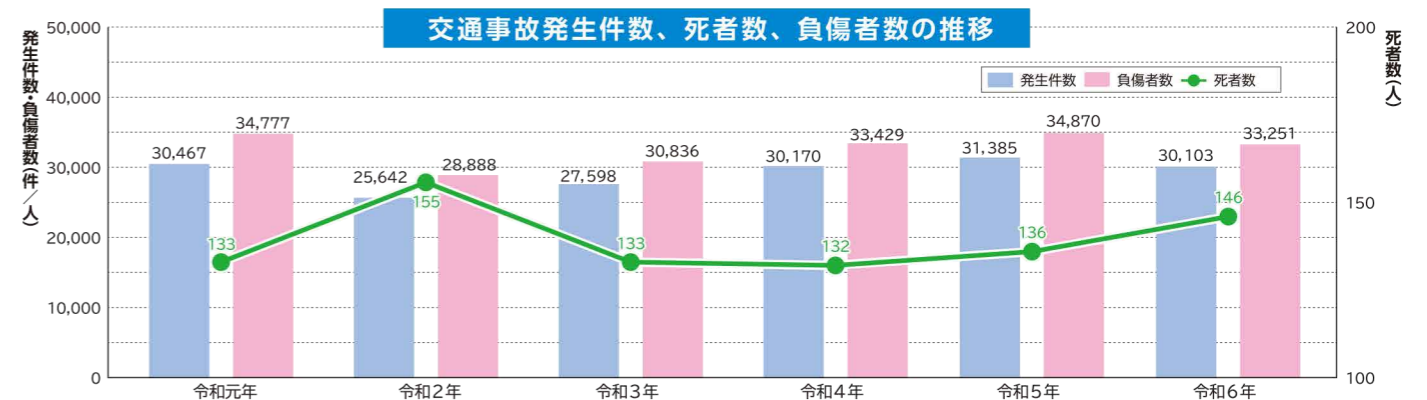
交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載！

警視庁 公認サイト **TOKYO SAFETY ACTION**

<https://www.safetyaction.tokyo/>

交通事故のない、安全で快適な社会の実現に向けて、すべての交通参加者がルールを守るという安全意識を持つことに加え、思いやりとゆずり合いの気持ちを持つことが大切です。

子供から保護者、社会人、お年寄りまで、幅広い世代の方々に対する参加・体験・実践型の交通安全教育を実施しているほか、各種交通安全イベントやキャンペーンなどを開催し、交通安全意識の高揚に努めています。





交通事故事件捜査

道路交通環境の整備

自転車が安全に車道を通行できる環境を創出するため、道路管理者と連携し、車道の左側端に構造的・視覚的に分離した自転車専用通行帯等の自転車通行空間を整備するとともに、自転車の通行位置と進行方向を示す自転車ナビマーク等を設置しています。

また、生活道路における歩行者や自転車の安全を確保するため、区域を定めて時速30キロの速度規制と各種安全対策を組み合わせ実施する「ゾーン30」の整備を推進しているほか、信号交差点における安全対策として、「歩車分離式信号機」や高齢者・障害者の方も安全に横断できるよう「ゆとりシグナル」、「音響式信号機」を整備するとともに、ドライバーに横断歩行者等の存在を認識させる発光板を設置するなど、各種安全対策を講じています。

その他、短時間駐車需要に応じ、道路上に時間制限駐車区間（パーキングメーター等）を確保するなど、違法駐車の抑止に努めています。

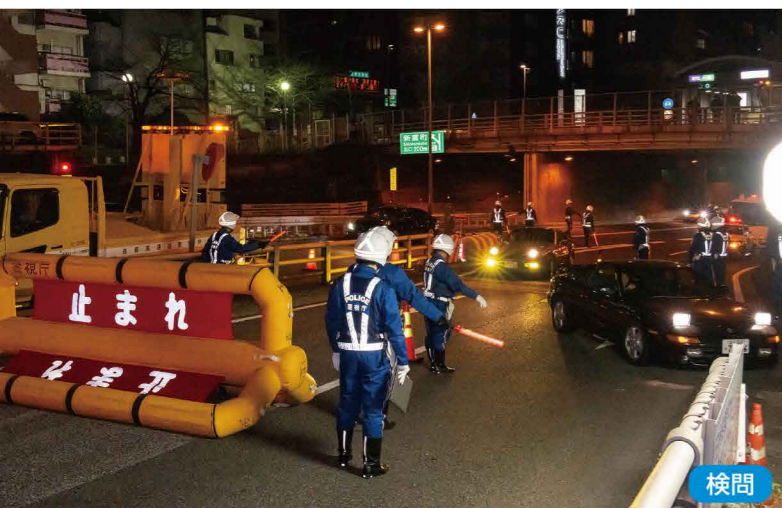
交通管制センターでは、都内及び近隣県の道路交通に関する情報の収集や提供のほか、交通渋滞解消のための信号調整などを行い、交通の安全と円滑化を図っています。

マーク・標識について、詳しくはこちらをご覧ください。



自転車ナビマーク

安全で快適な交通社会の実現に向けて



検問



自転車の安全利用啓発キャンペーン



歩車分離式信号機



キャッシュレス決済に対応した新型のパーキング・チケット発給設備

交通違反の指導取締りと交通事故事件の捜査

信号無視や横断歩行者妨害等、重大交通事故に直結する交通違反の指導取締りを実施するとともに、飲酒運転やひき逃げ事件、在日外国人らによる白タク事件、交通事故を偽装した保険金詐欺事件等の検挙など、悪質・危険な交通事故事件に対して厳正に対処しています。

また、自転車や特定小型原動機付自転車の利用者の方に、乗車用ヘルメットの着用を促すほか、車道通行の原則などの交通ルールを周知するとともに、信号無視や一時不停止などの危険な運転行為に対する指導取締りを強化しています。



交通管制センター

交通管制センターでは、見学を受け付けています。(予約制)



道路における交通規制について、詳しくはこちらをご覧ください。





街頭ビジョンを用いた広報啓発活動

諸外国等からの脅威やテロから社会を守る

経済安全保障に関する取組



大学・研究機関を招致したセミナーの開催

サイバー攻撃への対応



官民共同サイバー攻撃対策技術訓練

警視庁では、都民・国民の安全・安心を確保するため、経済安全保障やサイバー攻撃に対する取組、国際テロ組織、過激派、右翼等によるテロ等不法事案の未然防止に向けた諸対策、対日有害活動の取締り、北朝鮮による拉致容疑事案の捜査等を推進しています。

経済安全保障に関する取組について、詳しくはこちらをご覧ください。



サイバー攻撃対策について、詳しくはこちらをご覧ください。



「オウム真理教」とは？

殺人を肯定する教義により、かつて凶悪事件を実行
 ■ 国家権力を打倒するべく武装化
 ■ 地下鉄サリン事件(1995年)等、数々の凶悪事件を実行
 アレフ
 ■ 「Aleph」、「ひかりの輪」と名を変え、今も活動中
 ■ Alephは、団体名を隠して、ヨガ教室等を名目に接近
 ■ ひかりの輪は、主催行事への参加を一般にも呼びかけ

事件を風化させない

オウム真理教の危険性について、詳しくはこちらをご覧ください。



テロ等不法事案の未然防止



過激派の拠点を搜索



右翼の街頭宣伝活動に対する取締り

国際テロへの対応



EPA=時事

ドイツ・ゾーリンゲン市における刃物使用襲撃事件



NBCテロ対処訓練

※NBCテロとは、N (Nuclear:核) B (Biological:生物) C (Chemical:化学) 物質を使用したテロの総称です。

北朝鮮による拉致容疑事案の捜査

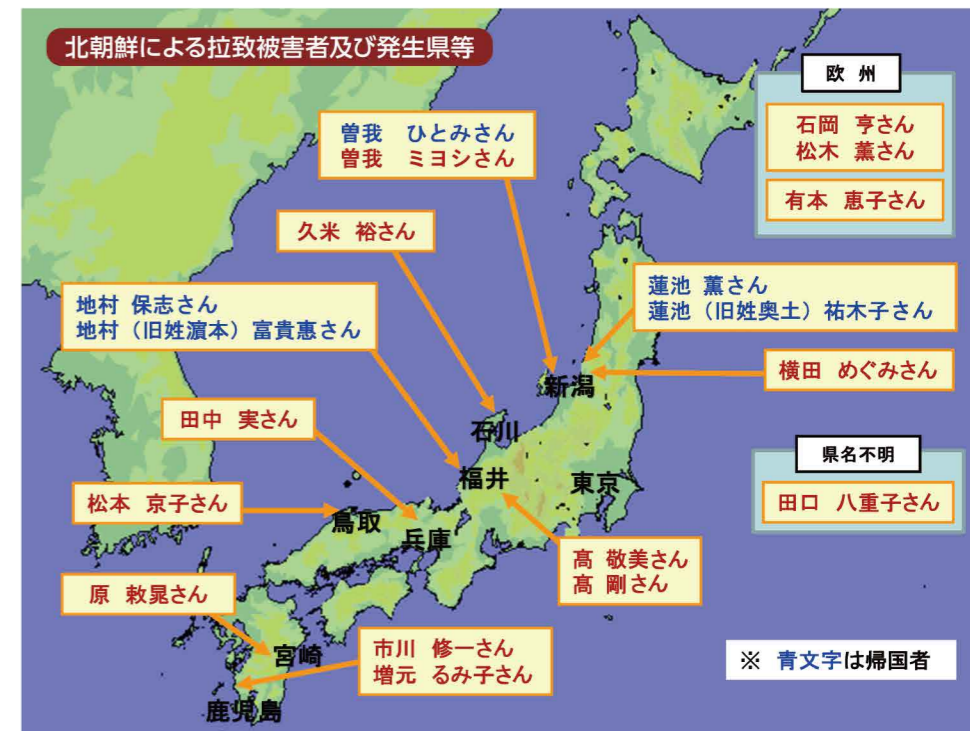
必ず取り戻す

北朝鮮の拉致問題解決のためには、私たち一人ひとりの強い思いが必要です。

北朝鮮人権侵害問題啓発週間
 12月10日～16日
 警視庁 ●● 警察署

広報啓発ポスター

警視庁のテロ対策について、詳しくはこちらをご覧ください。



北朝鮮による拉致容疑事案について、詳しくはこちらをご覧ください。



国際手配中の日本赤軍について、詳しくはこちらをご覧ください。



警備部



テロ対処訓練

都民と首都の安全を守る万全な警備



雑踏警備



警備訓練

政府機関などの重要施設の警戒や、多くの人が集まるイベントの警備において中核を担うのが機動隊です。このほか、災害警備、交通対策、犯罪抑止対策などにも幅広く出動して、治安の維持に努めています。

警備部では、テロ事件の未然防止と事態対処の両側面から、特殊部隊（SAT）、銃器対策部隊、無人航空機対処部隊（IDT）、東京国際空港テロ対処部隊等の各種専門部隊の強化を図っています。



警衛

天皇陛下、上皇陛下及び皇族の「警衛」では、御身の安全確保と歓送迎者の雑踏等による事故を防止するとともに、皇室と国民との親和に配慮しています。



警衛



警護

警護

国内外の要人に対する「警護」は、不法行為等を未然に防止するとともに、警護対象者の身の安全確保に努めており、警護員は、SP（Security Police）という名称で知られています。

官民連携のパートナーシップ

テロ対策東京パートナーシップについて、詳しくはこちらをご覧ください。



警視庁と関係機関、民間事業者で構成される「テロ対策東京パートナーシップ推進会議」は、官民一体となってテロの未然防止やテロ発生時の協働対処体制の強化に向けた各種対策を推進しています。

また、各警察署と民間事業者、地域住民等で構成される「地域版パートナーシップ」においても“テロを許さない街づくり”を合言葉に、テロ対処合同訓練、研修会、合同パトロールなど地域の特性に応じたテロ対策を推進しています。



警備犬活動の紹介



官民連携のパートナーシップ活動



石川県大雨災害派遣 救出救助



救出救助訓練



あらゆる災害に備えて



水難救助訓練



リベリング降下訓練



石川県大雨災害派遣 救出救助

災害への備え

様々な災害に対応するため、高度な救助技術を有する「警視庁特殊救助隊」や「機動救助隊」「水難救助隊」「山岳救助隊」、また、都内のみならず国内の大規模災害に対応する「警視庁災害派遣隊」、海外の大規模災害に対応する「警視庁国際警察緊急援助隊」を編成しています。

石川県大雨災害などの被災地に派遣され、救出救助活動に従事しました。



災害に備える「地震のときはこうしよう」はこちらをご覧ください。



警察学校



警視庁警察学校について、詳しくはこちらをご覧ください。



治安を担う警察官の育成



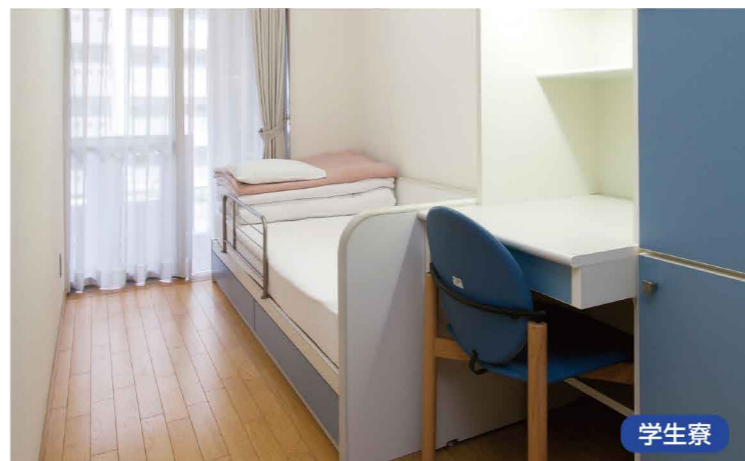
講義



剣道



食事



学生寮

警察学校は、警察官としての基本を学び、実務能力を身に付けるための教育訓練の場です。

採用後は、全寮制（完全個室）の生活となり、I類（大学卒業程度）は6ヶ月間、III類（高校卒業程度）は10ヶ月間の教養を経て、卒業後は警察署へ配属となります。

一日のスケジュールは、座学教養、武道、拳銃射撃などの訓練により構成されているほか、学校祭や体育祭などのイベントも行われます。

警視庁警察官採用

らしさを力に、

わたしは
挑む。

POWER OF
PRIDES



TOKYO

採用センターでは、採用イベントや各種セミナーを全国各地で開催しています。警視庁採用サイトやLINE、X(旧Twitter)、Instagramの公式アカウントで随時公開していますので、是非ご確認ください。

○令和8年度からの変更点

第1回試験I類区分として、従来の第一次試験とは別に、前倒しした第一次試験を実施します。

- ・大学3年生相当年齢（3月31日現在21歳）から受験できます。
- ・前倒しした第一次試験は、SPI 3枠でのみ実施予定です。
- ・前倒しした第一次試験の合格者は、同年に実施する従来の第1回試験は受験できません。
- ・前倒しした第一次試験の不合格者は、同年に実施する従来の第1回試験を受験できます。
- ・前倒しした第一次試験の合格者に対する第二次試験は、第1回試験の第二次試験日と同日です。（令和8年は4月に実施予定）

大学3年生から受験可能



採用試験や採用イベントの詳細については、採用サイトをご確認ください。



警視庁採用センター

採用サイト



X(旧Twitter)



0120-314-372

TEL: 03-3581-4321 (代表)

LINE



Instagram



女性の活躍推進に向けた取組



女性職員の採用活動の強化、男性職員の家庭参画の推進、施設・装備資器材の整備などにより、女性職員が働きやすい職場環境づくりを推進し、能力や実績に応じた性別を問わない人材登用を実現しています。



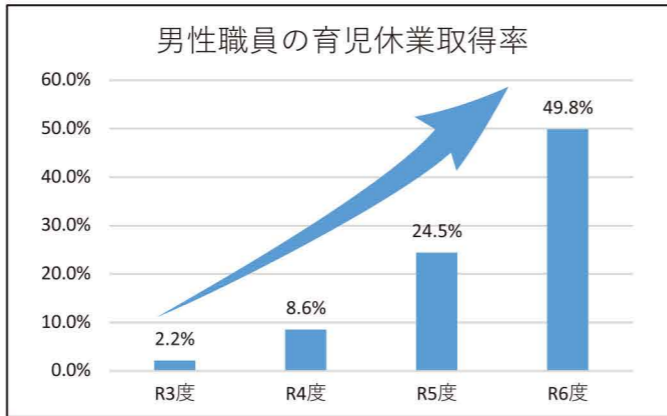
警察犬ハンドラー



警視庁キャリア・アドバイザー講話



交通鑑識



専門的スキル・知識の探求（スペシャリストの育成）

警視庁では、高い語学力を有する国際捜査官や高度なサイバー犯罪の捜査に従事するサイバーセキュリティ上級捜査官のほか、内閣総理大臣をはじめとする国内外要人の警護に当たるSPなど、数多くのスペシャリストが活躍しています。

こうしたスペシャリストを育成するため、部外への委託研修を含め、様々な研修を行っています。

部内研修

- 刑事・鑑識
- サイバー犯罪捜査
- パトロールカー乗務員
- 柔道・剣道指導者
- 国際組織犯罪捜査
- 交通捜査
- 白バイ乗務員 など
- 生活安全捜査
- 犯罪被害者支援
- SP（警護）

委託研修

- 情報処理技術
- 交通工学
- ドローン操縦
- 企業研修（銀行・証券会社・サイバー関連企業）
- 外国語（英語・中国語・韓国語・タガログ語・ベトナム語・タイ語）など
- コンピュータ解析技術
- 船舶操縦
- 警察犬訓練
- 潜水技術
- 航空機操縦・整備
- 山岳遭難救助
- 心理臨床



白バイ乗務員養成講習

都民とのふれあい

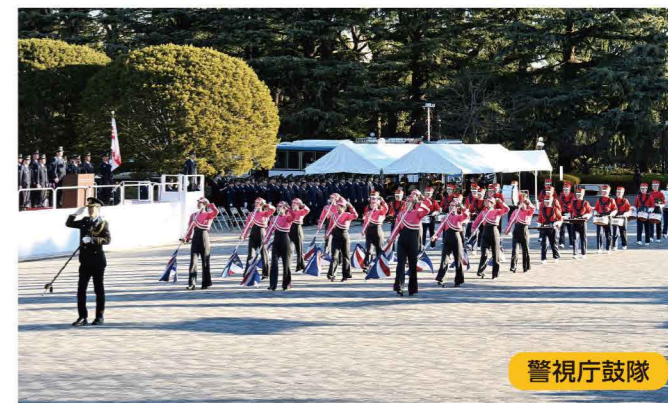


警視庁音楽隊・カラーガード（MEC）と警視庁鼓隊は、交通安全運動や地域安全運動をはじめ、小・中学校での防犯教室や交通安全教室、各種記念行事・式典などにおいて、演奏、演技を披露しています。また、都内のコンサートホールにて「グランドコンサート」や「ファミリーコンサート」を開催しています。

都民と直接ふれあうこれらの活動は、都民と警察を結ぶ「音の架け橋」として重要な役割を担っています。



警視庁音楽隊



警視庁鼓隊

ウェルカムけいしちょう



大型スクリーンを通じて警視庁の活動を映像で紹介する「ふれあいひろば警視庁教室」、110番の受理と指令をする「通信指令センター」、警察に関する歴史的資料等を展示する「警察参考室」が見学できます。

特に、「ふれあいひろば警視庁教室」では、コンピューターグラフィックスのピーポくんと一緒に、インターネットを利用する際のルールや、非行防止などについて学ぶことができます。

見学場所	ふれあいひろば警視庁教室、通信指令センター、警察参考室
所在地	千代田区霞が関2-1-1
申込時間	平日午前9:00～午後5:00
申込先	広報課見学担当
電話	03-3581-4321（警視庁代表）



警察参考室

- 見学は原則、小学校3年生以上を対象としています。
- 6か月前から前日までの完全予約制（先着順）です。
- 見学日は、平日のみです。

来て、見て、学ぶ！



「ポリスミュージアム（警察博物館）」は、京橋三丁目東地区再開発事業に伴い、令和7年9月15日から、一時閉館中です。来春、品川区にあるTOCビルにおいて、再開予定です。

所在地	品川区西五反田7-22-17 TOCビル3階
電話	03-3581-4321（警視庁代表）
開館時間	未定（警視庁ホームページをご確認ください）
休館日	未定（警視庁ホームページをご確認ください）
入館料	未定（警視庁ホームページをご確認ください）



移転

ポリスミュージアム（警察博物館）

犯罪被害者支援

犯罪被害者支援



警視庁では、被害者とその家族の気持ちに寄り添い、不安や苦しみが緩和されるよう、電話相談窓口の開設やカウンセリングのほか、関係機関と連携した途切れることのない支援活動に努めています。

また、中高生を対象にご遺族が講演を行う「命の大切さを学ぶ教室」の開催や、企業等の協力を得て、事件・事故で家族を亡くした子供たちをスポーツ観戦やコンサートに招待する活動等を通じて、社会全体で被害者を支える気運を高める取組を進めております。



バレーボール観戦への招待

YouTube 警視庁公式チャンネル等動画による情報発信

動画共有サービスYouTubeに警視庁公式チャンネルを開設し、PRビデオなどの動画を発信しています。同チャンネルでは、警視庁の諸活動のほか、必要な情報等を分かりやすい動画で発信することで、情報発信の強化を図っています。

また、警視庁ホームページにおいても、動画ライブラリーで警視庁の各部署が動画を公開しています。



YouTube 警視庁公式チャンネル



警視庁ホームページ内動画ライブラリー



Xによる情報発信

イベント情報や防災・防犯、事件などの情報を発信しています。



イベント・その他の情報

ユーザー名/MPD_koho (広報課)

警察官・職員採用情報

ユーザー名/MPD_saiyo (採用センター)

災害・防災情報

ユーザー名/MPD_bousai (災害対策課)

犯罪・防犯情報

ユーザー名/MPD_yokushi (生活安全部)

公開捜査情報

ユーザー名/MPD_keiji (捜査共助課)

サイバーセキュリティ関連情報

ユーザー名/MPD_cybersec (サイバーセキュリティ対策本部)

重大事件・未解決事件関連情報

ユーザー名/MPD_sousa1 (捜査第一課)

少年非行・被害防止関連情報

ユーザー名/MPD_ikusei (少年育成課)

交通安全情報

ユーザー名/MPD_kotu (交通総務課)

特殊詐欺関連情報

ユーザー名/MPD_tokuryu (匿名・流動型犯罪グループ対策本部)

サイバー攻撃の脅威や対策に関する情報

ユーザー名/MPD_CCAC (サイバー攻撃対策センター)

防犯アプリ デジポリス

最新の犯罪発生情報や子供と女性の防犯対策など、安全な暮らしを守るための防犯アプリです。

痴漢撃退機能、防犯ブザーもついていますので、ぜひ活用して下さい。



メールけいしちょう

各地域(島しょ地区を除く。)の「犯罪発生情報」や犯罪を未然に防ぐために必要な「防犯情報」などをメールでお知らせしています。



運転免許手続のご案内



運転免許試験場、運転免許更新センター、警察署の免許業務は、土曜日、日曜日、祝日、休日及び年末年始の休みを除く、月曜日から金曜日に受付を行っています。

ただし、免許証の更新(経路地更新を含む)、国際運転免許証の発給、記載事項の変更、マイナ免許証等の保有状況変更は、試験場に限り日曜日にも受付を行っています。

なお、免許更新、試験場における経路地更新(日曜日のみ)、学科試験、マイナ免許証等の保有状況変更は予約制となっています。各種手続は変更になる場合がありますので、警視庁ホームページにより最新の情報をご確認ください。

運転免許試験場

試験場	所在地	電話番号
府中運転免許試験場	府中市多磨町3-1-1	042-362-3591
鮫洲運転免許試験場	品川区東大井1-12-5	03-3474-1374
江東運転免許試験場	江東区新砂1-7-24	03-3699-1151

- 1 更新手続(経路地更新は日曜日のみ)ができます。
- 2 失効手続、再交付手続及び各種運転免許試験を受け付けています。
- 3 国際運転免許の発給手続ができます。

運転免許更新センター

申請場所	所在地	電話番号
神田運転免許更新センター	千代田区内神田1-1-5 東京都産業労働局神田庁舎内	03-3294-3380
新宿運転免許更新センター	新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第二本庁舎内	03-3343-2558

- 1 更新手続は次の方ができます。
(1)更新連絡はがきの講習区分が下記の方
神田運転免許更新センター ~「優良」または「一般」
新宿運転免許更新センター ~「優良」
(2)高齢者講習等を終了した方
(3)経由申請*される方
- 2 国際運転免許の発給手続ができます。

*経由申請は、東京都以外に住所があり、更新連絡はがきの講習区分が「優良」又は「一般」の方に限ります。申請できる期間等については、警視庁ホームページをご確認ください。

指定警察署

申請場所	所在地	電話番号
田園調布警察署	大田区田園調布1-1-8	03-3722-0110
世田谷警察署	世田谷区三軒茶屋2-4-4	03-3418-0110
成城警察署	世田谷区千歳台3-19-1	03-3482-0110
板橋警察署	板橋区板橋2-60-13	03-3964-0110
石神井警察署	練馬区石神井町6-17-26	03-3904-0110
下谷警察署	台東区下谷3-14-8	03-3872-0110
竹の塚警察署	足立区保木間1-16-4	03-3850-0110
本所警察署	墨田区横川4-8-9	03-5637-0110
立川警察署	立川市緑町3233-2	042-527-0110
青梅警察署	青梅市野上町4-6-3	0428-22-0110
高尾警察署	八王子市東浅川町23-34	042-665-0110
町田警察署	町田市旭町3-1-3	042-722-0110

- 1 更新手続は次の方ができます。
(1)更新連絡はがきの講習区分が「優良」の方
(2)高齢者講習等を終了した方
- 2 国際運転免許発給手続は、次の警察署でできます。
世田谷署、板橋署、立川署



相談ホットラインのご案内

窓口のご案内



「広報けいしちょう」を発行しています

年4回発行し、安全・安心情報をお届けしています。警視庁ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



遺失物返還用ロッカー運用開始

都民の多様化する生活スタイルに対応するため、夜間や休日などでも遺失物を受け取ることでできる返還用ロッカーを文京区内の遺失物センター前に設置しました。警視庁行政手続オンラインから事前申請することで利用が可能です。



遺失物センター

0570(550)142
平日午前8:30~午後5:15



身元不明相談

03(3592)2440
平日午前8:30~午後5:15



警視庁採用センター

サイヨウ ミナニコリ
0120(314)372
平日午前8:30~午後5:15



相談ホットライン

警視庁総合相談センター

#9110 または
03(3501)0110
24時間対応
※相談内容に応じて相談窓口等をご案内します。

暴力ホットライン~暴力団追放~

03(3580)2222
24時間対応

犯罪被害者ホットライン

さあいくなら なやみゼロ
03(3597)7830
平日午前8:30~午後5:15

薬物・銃器ホットライン

ザンコクサ ナクナレ
03(3593)7970
24時間対応

性犯罪被害相談電話

ハートさん
#8103
24時間対応

交通相談コーナー

03(3593)0941
平日午前8:30~午後0:00
午後1:00~午後4:30

ヤング・テレホン・コーナー

03(3580)4970
24時間対応

放置駐車対策センター

03(5500)0110
24時間対応(自動音声応答)

行方不明者相談

03(5281)0123
平日午前8:30~午後5:15

サイバー犯罪相談

03(5805)1731
平日午前8:30~午後5:15